

令和6年度地域就職氷河期世代支援加速化交付金事業一覧

No.	実施主体	事業名	事業の概要	計画期間
1	神戸市	SNSとAIを活用したキャリアカウンセリング・キャリアアップサポート事業	就職氷河期世代を対象に、家に居ながら又は働きながらも正規雇用やキャリアアップに向けた活動が行えるよう、令和2年度に構築したオンラインプラットフォームを運用し、キャリアカウンセリング、求人情報の提供、マッチング支援を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・就業者数 R6目標:200人 ・カウンセリング受講者数 R6目標:3,000人 ・チャットボットの友達ユーザー数(時点) R6目標:25,000人 	R5.4.1～R7.3.31
2	神戸市	ひきこもり状態等にある方の就労支援充実	地域若者サポートステーションにおいて就職氷河期世代の無業者に対して心理カウンセリングを行い、結果を踏まえてサポステの適切な支援プログラム等へつなぐ。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域若者サポートステーションにおける心理カウンセリング実施人数 R6目標:60人 ・心理カウンセリング後の社会参加者数 R6目標:14人 	R5.4.1～R7.3.31
3	神戸市	氷河期世代の転職・再就職及び市内企業人材確保の同時的推進事業	就職氷河期世代の求職者の正社員就職に必要なスキルの向上を図るとともに、就職氷河期世代の採用に意欲と理解のある市内企業を開拓し、職場体験・見学を含む丁寧なマッチング支援を通じてミスマッチのない就職及び市内企業の人材確保を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> ・就業者数(正規雇用、正規雇用を前提とした非正規雇用) R6目標:20人 ・職場見学・職場体験の参加人数 R6目標:80人 ・就職支援プログラム・個別相談での支援者数 R6目標:500人 	R5.4.1～R7.3.31
4	宝塚市	就職氷河期世代リモート型就労支援事業	就職氷河期世代のうち不本意ながら不安定な仕事についている方、働きながらキャリアアップを望む方などを対象に、SNSアプリ「LINE」を活用したシステムを開発し、就労に関する相談、キャリアカウンセリング、セミナー情報の配信等、オンライン上で就労支援を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・本事業による就業者数(非正規採用を含む) R6目標:20人 ・サービス利用件数(キャリアカウンセリング件数及び仕事紹介件数) R6目標:520件 ・情報配信へのエンゲージメント数 R6目標:22,700回 	R5.4.1～R7.3.31
5	明石市	就職氷河期世代活躍支援事業	現在仕事をしていない就職氷河期世代の方々の就職を実現させるため、能力向上を目的としたセミナー等を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・相談会への参加後に就職が決定した人数(正規雇用、非正規雇用、自営・起業・内職等の人数) R6目標:8人 ・セミナー・相談会への参加後に社会参加が決定した人数(通いの場、就労準備訓練等への参加に繋がった人数) R6目標:2人 ・セミナー・相談会等への参加人数 R6目標:30人 	R5.4.1～R7.3.31

No.	実施主体	事業名	事業の概要	計画期間
6	川西市	就職氷河期世代就労支援事業	<p>就職氷河期世代のうち不安定な就労状態や一般就労が困難な人を対象に、自己分析や応募書類の作成等を支援するキャリアカウンセリングや、在宅ワークを含む自分に合った働き方等に関するセミナーを開催し、個別の状況に沿った就労につなげる。また、職場見学・職場体験による丁寧なマッチング支援を行う就労体験プログラムを提供し、就労を支援する。また、職種または業種を限定し、労働局・商工会と連携して見学受入先事業者を集めた上で、職場見学会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を通じた就業者数(正規雇用、非正規雇用、自営・起業・内職等の人数) R6目標:17人 ・本事業受講者のうち氷河期世代の人数 R6目標:46人 	R5.4.1～R7.3.31
7	香美町	香美町ひきこもり者等就労支援事業	<p>就職氷河期世代に存在する就職できずにひきこもりになった方や障害が理由で就労の場が与えられなかった方に対し、就労体験を通じた社会参加を促進するため、就労準備支援金を支給する。また、事業者の理解促進やひきこもり者等の職場定着支援を目的として、就労体験の場の提供及び就労を受け入れた事業者に対して助成金を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会参加者数(本事業により就労体験を実施した者、就労に至った者の人数) R6目標:10人 ・就業者数(本事業により、正規雇用、非正規雇用、自営・起業・内職等に至った人数) R6目標:10人 	R5.4.1～R7.3.31
8	猪名川町	就職氷河期世代就労サポート事業	<p>就職氷河期世代を中心に個別相談窓口の設置及び就労支援セミナーを開催し、「無就業」、「非正規雇用」、「ひきこもり」状態にある方を対象に、就職のための準備から職場定着・ステップアップまでの継続的な支援を図り、社会復帰を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援事業(通いの場への参加等)につなげた人数 R6目標:45人 ・上記のうちの就業者数(正規雇用、非正規雇用、自営・起業・内職等の人数) R6目標:5人 ・上記のうちの正規雇用者数及び常勤職員数 R6目標:3人 	R5.4.1～R7.3.31
9	兵庫県	ひきこもりの居場所及び居場所へのつなぎ資源確保事業	<p>就職氷河期世代におけるひきこもり状態にある者への支援を充実するため、市町による居場所の設置支援や人材養成を行い居場所確保を図るとともに、ひきこもり状態にある者を居場所につなぐ人材の育成を図ることにより、ひきこもり状態の者の支援体制を充実する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会参加者数(オンライン居場所への延べ参加者数) R6目標:800人 ・ひきこもり支援団体等ネットワーク加入団体数 R6目標:60団体 	R5.4.1～R7.3.31
10	兵庫県	起業家支援事業 就職氷河期世代枠	<p>就職氷河期世代のうち、本人に合った形での就労や社会参加が可能となるよう、起業を考えている方に対して立上げ経費の一部を支援することで、安定した起業及び事業運営をサポート。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該事業を活用した就業者(起業家)数 R6目標:20人 ・当該事業の活用による起業に伴う新規雇用者数 R6目標:10人 	R5.4.1～R7.3.31
11	兵庫県	ミドル世代就労支援事業	<p>兵庫県が委託運営する、ひょうご・しごと情報広場にミドル世代就労相談窓口を設置し、就職氷河期世代の抱える課題を踏まえ、個々の状況や適性に応じたキャリアカウンセリングから段階的な就職支援プログラムを実施し、マッチングまで行う就職支援を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひょうご・しごと情報広場の支援による就職氷河期世代の就業者数(正規雇用、非正規雇用等) R6目標:15人 ・ひょうご・しごと情報広場における就職氷河期世代の就労相談件数 R6目標:600人 	R5.4.1～R7.3.31
12	兵庫県	就職氷河期世代就労支援プログラム事業	<p>就職氷河期世代のうち不安定な就労者や未就職者等を対象に、安定就労に向けた就職活動を支援するため、ビジネスマナーや履歴書作成等の研修と企業とのマッチング等の就職活動支援を組み合わせた人材育成プログラムを実施し、就職氷河期世代の活躍促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム参加者中の就業者数(非正規を含む) R6目標:15人 ・上記の内の正規雇用者数 R6目標:8人 ・プログラムへの参加者数 R6目標:25人 	R5.4.1～R7.3.31
13	兵庫県	おためし企業体験事業in HYOGO	<p>就職氷河期世代の求職者等に対し、県内企業をおためし体験できる機会を提供することにより、求職者の適性に合った企業への就職を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業体験を通じた就職氷河期世代の就業者数(正規雇用、非正規雇用等) R6目標:10人 ・企業体験への就職氷河期世代の体験者数 R6目標:150人 	R5.4.1～R7.3.31

No.	実施主体	事業名	事業の概要	計画期間
14	兵庫県	就職氷河期世代向け合同企業説明会事業	<p>就職氷河期世代に特化した合同企業説明会を開催し、県内企業の魅力を知ってもらうことにより、就職氷河期世代と県内企業とのマッチングを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同企業説明会をきっかけにした就業者数(正規雇用、非正規雇用等) R6目標:10人 ・合同企業説明会参加者数 R6目標:200人 	R5.4.1～R7.3.31
15	兵庫県	就職氷河期世代のこころの健康電話相談事業	<p>就職氷河期世代は不安定な就労の繰り返しによる自己肯定感の低下や厳しい経済状況による人手不足から十分な研修やサポートが受けられず、精神的な不調を生じ、退職、ひきこもり状態になるケースがある。就労の問題を抱えたことへのこころの健康面についての相談を受け、社会参加につながるよう支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30代及び40代からのこころの健康問題の相談件数 R6目標:240件 ・関係機関との連携調整会議の開催数 R6目標:5回 ・社会参加者数 R6目標:3人 	R5.4.1～R7.3.31

令和6年度地域就職氷河期世代支援加速化交付金事業に対する意見等

[令和6年2月20日 兵庫県就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム運営会議（オンライン協議）]

意見等	事務局回答
引きこもり状態にある方に対しての就労等の支援事業について期待しています。	ハローワークでは専門窓口等で支援事業を行っています。また地域若者サポートステーションにおいても、引きこもり状態から就労に向けての支援を日常行っていただいております。